

第35回留萌開発建設部総合評価審査委員会概要

開催日及び場所	令和5年9月28日(木) 13:15~15:15 留萌開発建設部 第1会議室(委員1名はリモート)	
委員	蟹江俊仁(北海道科学大学工学部教授)(リモート) 川端伸一郎(北海道科学大学工学部教授) ○谷野賢二(東海大学名誉教授) (五十音順、○印は委員長)	
審議対象期間	令和5年1月1日~令和5年6月30日	
議事次第	<p>【報告】 ・留萌開発建設部が発注した総合評価方式による工事及び建設コンサルタント業務の実施状況報告 ・抽出工事及び建設コンサルタント業務の報告</p> <p>【審議】 ・抽出工事及び建設コンサルタント業務の審議</p>	
委員からの意見・質問、それに関する回答		
意見・質問	回答	
<p>【報告】 ・留萌開発建設部 総合評価落札方式実施状況及び抽出した工事と建設コンサルタント業務について</p> <p>【審議】 ・質疑なし</p> <p>○<u>一般国道239号 苫前町 苫前トンネル工事</u> (一般競争入札・総合評価 技術提案評価型S型(WTO))</p> <p>・提案資料で管理方法が評価されていない者がいるが、管理方法の記載はあると思う、管理方法として評価できないのか。</p> <p>・管理方法に対するフォローアップを評価しているのではないか。</p> <p>・提案内容と确实性の有無とマトリックス評価は非常にわかりやすかった。</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの配点に対する加点方法について確認したい。</p>	<p>・質問に対して回答し、了解を頂いた。</p> <p>・質問に対して回答し、了解を頂いた。</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>・共同企業体の場合は構成員毎に評価点を算出し、その平均点を評価点とする。</p>	

意見・質問	回答
<p>・一次審査と二次審査の評価の手法には少し違いがあるような印象を受けたので、それぞれの評価手法について説明してください。</p> <p>○<u>天塩湾 航路浚渫その他工事</u> (一般競争入札・総合評価施工能力 評価型Ⅰ型(施工計画重視型))</p> <p>・技術提案の評価点数が0点の者について、事前に排除する必要はないのか</p> <p>・参加者は、技術提案の評価点を考慮して、入札価格を決めて札入れしているのではないのか。</p> <p>○<u>留萌川・天塩川下流 氾濫リスク検討外業務</u> (簡易公募型プロポーザル方式)</p> <p>・工程計画の業務確認会議の開催時期は適切な のか。</p> <p>・打合せ回数と照査回数が同じ者と違う者がいるが回数指定はないのか。</p> <p>○<u>留萌地域 施設機能診断調査等業務羽幌二股 地域 施設計画検討等業務</u> (簡易公募型プロポーザル方式)</p> <p>・業務の実施方針で評価した内容を、特定テーマに対する技術提案でも評価(重複評価)していないか。</p> <p>(審議終了) (講評) なし</p>	<p>・質問に対して回答し、了解を頂いた。</p> <p>・質問に対して回答し、了解を頂いた。</p> <p>・参加者は、技術提案の評価点は落札決定以降にならないとわからないようになってい ます。</p> <p>・質問に対して回答し、了解を頂いた。</p> <p>・質問に対して回答し、了解を頂いた。</p> <p>・質問に対して回答し、了解を頂いた。</p>